

- はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の Adobe Reader をダウンロードしてください。(無料)

http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。 下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この 商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等 することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は 事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を 有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を 負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、 著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承 願います。

はじめに

当レポートをダウンロードしていただき、ありがとうございます。 アフィリエイトでご飯を食べている だいぽん といいます。



ブログ: http://daipon01.com/

2009 年 2 月にアフィリエイトを始め、2010 年 4 月までに情報商材 ASP のインフォトップで約 1800 万円の売上を達成しました。

アフィリ件数	アフィリ戦闘	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	總売上
2,293	¥18,099,304	2,277	¥678,139	4,570	¥18,777,443

他の ASP からも 100 万程度の売上があります。 現在はブログ・メルマガと PPC アフィリエイトで稼いでいます。

PPC アフィリエイトって何? という方はこちらをご覧になってください。 簡単にですがまとめてあります。

PPC アフィリエイト入門

http://daipon.xsrv.jp/ppc/

この無料レポートでは、ランディングページの誘導率を上げるテクニックについて解説していきたいと思います。

誘導率とは?

PPC 広告をクリックした人の中で、あなたのアフィリリンクを踏んで販売サイトへ飛んでくれた人の割合、これを現わすのが誘導率です。

誘導率=販売サイトへの誘導数÷PPC 広告のクリック数×100

例えば PPC 広告が 100 クリックされて、実際にあなたのランディングページ から販売サイトへ飛んでくれた人が 60 人だったとすると、誘導率は 60%です。

PPC アフィリエイトでは、一般的にこの誘導率が高いほど良いランディングページだと言われています。

誘導率が低いということはそれだけ販売機会を逃すことになり、広告費を無駄 にしているということになります。

どうせなら広告をクリックしてくれた人をできるだけ多く販売サイトに送り込み、商品を吟味してもらいたいものです。

ものすごく簡単に誘導率が上がった方法

先日、ランディングページの誘導率について悩みを持っておられる方から相談 を受けました。

ゴルフのサイトで1日100アクセスや200アクセス集めているのですが、なかなか訪問者が販売サイトまで行ってくれないとのことです。

拝見させていただいたサイトは次のようなものでした。



読者のためになるような情報を発信したコンテンツサイトです。

情報商材は特にアドワーズにおいては審査が厳しくなっているため、このようなコンテンツサイトの形をとることが必要になってきています。

ちなみに画像をクリックすると、いくつかの商品を比較したページに飛ぶよう になっています。

しかし誘導率に関しては、ペラサイトなどと比べるとどうしても低下してしまいます。

その分成約率を上げることができれば利益率は低下せずに済むのですが、やは り一人でも多く販売サイトへ飛んでくれるほうが良いに決まっています。

で、このサイトの誘導率の改善法として、僕はあることを彼に提案しました。 特に難しいことではなく、少し時間をかければできてしまうことです。

彼は最初半信半疑でしたが、ともかくやってみます、と素直に実践にとりかかりました。

一週間後、僕が彼に様子を尋ねると、誘導率が一気に 5~10%アップしました! と嬉しい報告をいただきました。 売上も順調に発生しているようです。

たった $5\%\sim10\%$? と思われるかもしれませんが、先ほども書いた通り、1日 100 アクセス ~200 アクセス集めるサイトです。

つまり、広告費は変わらないにもかかわらず、毎日5人 \sim 20人くらいは多くのお客さんを販売サイトに誘導できるようになったわけです。

これが1ヶ月経ったら? 3ヶ月経ったら? 1年たったら?

恐ろしいほどのアクセスの違いが生まれることになるでしょう。 でも、広告費はまったく同じなんです。

では、彼は誘導率を上げるためにいったい何をしたのでしょうか。 これについては、彼の変更後のサイトを見れば一目瞭然だと思います。

ゴルフ上達法サイト

ゴルフが少しでも上手くなりたい人のためのゴルフ上達サイトです。



ゴルフ上達法サイト TOP » ゴルフ上達法サイト

最近のエントリー

- ゴルフが上手くなるために必要な上達法
- ゴルフ上達にはまず自分の弱点 を知る、そして戦略的な練習
- ゴルフ上達の一番の近道って?
- アプローチについてのゴルフ上 達法
- ドライバーの飛距離をアップ
 (UP) するゴルフ上達法
- ゴルフが上達するのにお手本と するべき人

カテゴリー

- アプローチ上達法 (1)
- ゴルフ上達にお手本にしたい人 (1)
- ゴルフ上達についての考え方(1)

今すぐプロが教えるゴルフ上達法を学びたい方はこちら



達法徹底比較!!

プローチや飛距離など - 達したい個所を今すぐ解決

● 詳細はこちら

ゴルフが上手くなるために必要な上達法

当サイトは"ゴルフをもっと上達したい、ゴルフがもっと上手くなりたい"という方の為のサイトです。

ゴルフ上達に必要なことは?具体的な練習法は?等をご紹介しております。

分かりましたか(笑)? 僕はこうアドバイスしたわけです。

「中央の画像を、綺麗なお姉さんの画像に変えまし

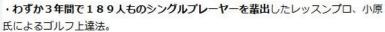
よう」

実際これ、自分のサイトでも結果が出た方法だったのですよね。 使用していた画像を以下のように変えました。



7日間シングルプログラム

TiDay's Single Program スコア90台を叩き出す、総合的ゴルフ上達法



- 発売後数年が経つ今も全く人気の衰えないロングセラー教材
- 2010年には教材の内容が大幅にリニューアル&バージョンアップ(収録時間) 6倍、価格据え置き)。
- ・プロのノウハウを限界まで詰め込んだ圧倒的ポリューム。
- 総合的にゴルフのスキルを磨き、一刻も早くシングルになりたい方におすすめ。
- 5ラウンド以内でスコア100を切れなければ全額返金。
- 森田プロ、全日本シニア選手権優勝者、他推薦多数。





7日間シングルプログラム



スコア90台を叩き出す、総合的ゴルフト達法

- ・わずか3年間で189人ものシングルプレーヤーを輩出したレッスンプロ、小原氏によ るゴルフ上達法。
- ・発売後数年が経つ今も全く人気の衰えないロングセラー教材
- ・2010年には教材の内容が大幅にリニューアル&バージョンアップ(収録時間6倍、 価格据え置き)。
- ・プロのノウハウを限界まで詰め込んだ圧倒的ボリューム。
- ・総合的にゴルフのスキルを磨き、一刻も早くシングルになりたい方におすすめ。
- ・5ラウンド以内でスコア100を切れなければ全額返金。
- ・森田プロ、全日本シニア選手権優勝者、他推薦多数。

たったこれだけで誘導率が数%変わりましたからね(^_^;) 効果があるということが分かっていたんです。

基本的にゴルフをやる人が多いのは、中年のおじさんです。 最近は女性プレーヤーなども増えてきたようですが、まだまだゴルフはおじさんのスポーツという印象があります。

おじさんが好きなものは何かといえば、やっぱり綺麗な女性ですよね。 まぁおじさんに限らず、男は綺麗な女性に惹かれます。 ついついポチッとクリックしてしまうのが人情というものです。

それになんだかサイト全体が華やかな印象に変わります。 これもメリットのひとつです。

そもそもこの綺麗なお姉さんを使うテクニックというのは、裏技でも何でもな いんですね。

イベントコンパニオンにきれいな女性が使われるのはなぜでしょう? お客さんが多く集まるからです。

車やバイクの雑誌の表紙にきれいな女性が一緒に写っているのはなぜでしょう?

お客さんが多く手に取ってくれるからです。

ビールの宣伝ポスターに水着の女性が一緒に写っているのはなぜでしょう? ビールがよく売れるからです。

仮にそれらの綺麗な女性たちの写真を全てみすぼらしい中年男の写真に置き換 えたら、間違いなくお客さんは減るし、売上は低下するでしょうね。

集客や商品のイメージアップにきれいなお姉さん使うというのは、すでに多くの大企業が当たり前に取り入れているマーケティング戦略なのです。

アフィリエイターがそれを取り入れて効果が上がらないはずはないんですよね。

特に男性の需要が大きい商品については、綺麗なお姉さんの画像を使うという 戦略は大きな効果を発揮します。

また、これはちょっと別の例ですが、バストアップ商材を扱う際、最初は著者(中年女性)の画像をサイトの一番目立つところに貼っておいたのですが、ふと思いついてその画像を巨乳のお姉さんの谷間を強調した画像に変更した途端、やはり誘導率は数%アップしました。

この場合商品の対象は女性ですので、画像は男性の好奇心をそそる目的で設置 したわけではないのですが、やはり胸の谷間のアップは女性にとってもインパクトがあるようです(まして胸の小ささに悩んでいる女性であればなおさら)。

このことからも、アフィリエイトで使用する画像の重要性は理解できると思います。

あなたは商品の販売サイトに魅力的な画像がないからと言って、適当な画像を 使っていませんか?

安っぽい商品画像や、販売者や開発者のおじさんの画像をそのまま使ってる、 なんてことがあれば、早急に改善してください。

かなりのアクセスが無駄になっていると思われます。

(ただしそのおじさんが誰でも知っているような有名人であれば話は別ですが)

お勧めの素材サイトはレポートの最後にご紹介しておきます。

ただ、医療系の商品など、信頼性が第一となる広告については、逆効果になる 場合もあるかもしれませんので、その辺りはご自分で判断して自制されてくだ さい。 その他、誘導率を高めるテクニックについていくつかご紹介します。

アフィリリンクを目立たせる

ときどき販売サイトへのリンクを非常に分かりづらいところに設置している方がおられます。

また、「詳細はこちら」ボタンが小さすぎる人もいます。 訪問者に探させてしまってはいけません。 ちょっと目立ちすぎるくらいでちょうどいいのです。

スムーズに販売サイトへ行ってもらうためには、何も考えずにクリックしてしまうようなリンクを設置しておいた方が良いです。



販売ページへのリンクを分かりやすく!

画像やキャッチコピーにもアフィリリンクを入れる

ランディングページに画像を利用した場合、そこにもアフィリリンクを仕込んでおくと良いでしょう。

マウスカーソルがそこを通過した際、クリックできることが分かりますので、思わずポチッとやっちゃう人がいるはずです。

キャッチコピーに仕込んでも OK です。



赤枠で囲った部分にアフィリリンクを!

カラフル禁止

ランディングページをやたらカラフルにする人がいます。 はっきり言って逆効果です。

どこに注目したらいいのか分かりにくくなりますし、読みにくいです。 そういうのは趣味のサイトでやりましょう。

文章部分はできるだけシンプルにし、本当に目立たせたい部分(販売サイトへの リンクなど)だけを色を付けて強調したほうが反応は高まります。

黒髪ばかりの学生の中に、金髪が一人だけいたら凄く目立ちますよね。 逆に金髪ばかりの中に金髪がいても全然目立ちません。 それと同じことです。



こういうのもダメ!

文章が長すぎない

文章部分をだらだらとやたら長く書く人がいますが、これも労力がかかる割に 逆効果です。

単純に長すぎる文章は読みたくないというのが一般的な人の感覚ですし、商品 についてあまりに多くの情報を与えすぎると、そこで満足してお客さんが帰っ てしまう恐れもあります。

どうせ同じ商品情報を読むなら、販売サイトで読んでもらった方が良いです。 絶対そちらの方が綺麗ですし、成約率のあがる仕掛けも施されているでしょう から。

ただ、情報商材を扱う場合にはコンテンツを充実せる必要があるため、オリジ ナルの長い文章を書く必要が出てくることもあると思います。

そうした際には、文章の途中などに販売サイトへの誘導リンクを挟むと良いで す。

また、文字を詰めすぎると読む気を失わせるので、適度に段落や行間などを用いて読みやすさを工夫しましょう。



長すぎると読む気をなくさせます

他のコンテンツに誘導しすぎない

PPC 広告を出稿する目的は、あくまで訪問者を販売サイトに誘導することです。 それ以外のリンクをあれこれ設置することは、アクセスを分散させることにつ ながり、利益率を低下させます。

物販商品のペラサイトであれば、アフィリリンクだけで OK です。

また、情報商材でコンテンツサイトを出稿している方も、コンテンツ部分をあまりに目立たせている人がいます。

一生懸命作ったので読んでほしい、という気持ちも分かりますが、よほど成約率アップに繋がるコンテンツでない限り、絶対にそれを読んでもらう必要性はありません。

肝心の商品紹介部分や販売サイトへのリンクが埋もれてしまわないよう注意しましょう。

また、コンテンツだけ読んで満足されても意味がありません。

「さらに詳しい情報を知りたい方はコチラ」みたいに、コンテンツ下部に読者 がそのままクリックしたくなるようなリンクを貼り付けておきましょう。



関係ない広告を貼ったりしない

広告文と連動させる

訪問者がすぐにサイトを閉じるのは、期待を裏切られたときです。

PPC 広告で「初心者でもできる~」みたいな文章をクリックしてやってきたのに、ランディングページのどこにも初心者という言葉がなかった場合、お客さんは「あ、なんか違う……」となって×ボタンをクリックします。

広告文とランディングページの内容はできるだけマッチさせましょう。

一番良いのは、広告文で使っている文章をそのままランディングページでも使 うことです。

PPC 広告をクリックした人は、すでにその広告文に対して「詳しく知りたい!」とアクションを起こしているわけです。

ランディングページで同じ文章を使って商品が紹介されていたら、そのままの 勢いで販売サイトまで飛んでくれるでしょう。



広告文と連動させたランディングページの例

キーワードと連動させる

ランディングページを複数作成し、出稿するキーワード毎に適したランディングページを表示させることによって誘導率を上げることができます。

例えばダイエット商品を売る場合、「ダイエット お腹」と検索してきた人には、 お腹周りのダイエットに効果がありますよ、という内容のランディングページ を表示させます。

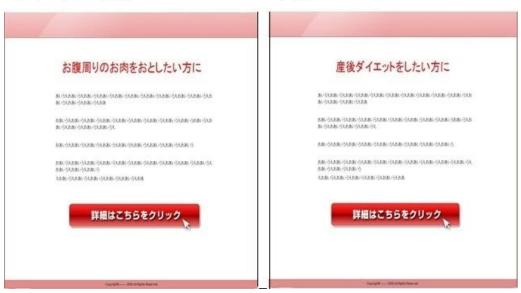
「産後 ダイエット」と検索してきた人に、産後ダイエットに効果がありますよ、というランディングページを表示させます。

それぞれお客さんの属性にもっともマッチしたランディングページが表示されることになるため、誘導率も高まります。

さすがにキーワードと同じ数だけランディングページを作っていくのは非効率ですが、ずば抜けてアクセスの多いキーワードがあれば、それ専用のランディングページを作ってみると良いかもしれません。

「ダイエット お腹」

「産後ダイエット」



ランディングページとキーワードを連動させる

コンテンツに手を抜かない

とくに情報商材 PPC アフィリエイトをしている方で、ものすごく手を抜いたコンテンツの記事を書く人がいます。

中にはまともな日本語になっていない人さえいます。

いくら審査対策のためとはいえ、お客さんがこんなものを読んだら、即座にサイトを閉じられてしまいます。

役に立たない情報を発信する人がお勧めする商品なんて、あなたは興味を持ち ませんよね?

逆にとても役に立つ記事、面白い記事があって、その中でお薦めの商品が紹介 されていれば、とりあえずどんなものか見に行ってしまいますね。

このようにコンテンツの質というのも誘導率に関わってきます。

実際僕もあからさまな手抜きの記事でサイトを作ったことがありますが、かなり悲惨な誘導率を叩き出してしまい、反省しました。

自分の書いた記事は悩みを持っている人の役にたつか? あなたも今一度冷静になって読み返してみてください。 本当に良い記事を書ければ成約率アップも見込めます。

おわりに

誘導率を上げるテクニックについて簡単にまとめてみました。

最低でもここに書いてあることは守っていただきたいと思います。

PPC アフィリエイトはお金を払ってアクセスを獲得する分、ランディングページの出来栄えにいついては人一倍気を使う必要があります。

誘導率の低いランディングページにアクセス集めることは、穴のあいたバケツ に水を注ぐようなもので、非常に無駄が大きいです。

特に画像は重要だなと最近感じています。

これ一つで本当に5%とか10%変わってきます。

最初に紹介した綺麗なお姉さんを使うテクニック、ぜひ試してみてください (笑)

ただ、インターネット上の画像を無断で使用する方がいますが、特に人物写真などは、無断で使用すると後々大きな問題に発展する恐れがあります。

写真素材は低額からでも購入可能ですので、余計なリスクは負わないでくださいね。

お勧めの写真素材サイトはこちらです。

Fotolia

http://infospeed.org/240417.html

恐るべき画像数を誇る素材サイトです。

試しに「女性」で検索すると 162 万枚の画像が出てきました(汗)

まぁすべてチェックするのは不可能ですね。

他にも「お金」53 万枚、「ゴルフ」約 20000 枚、「野球」17000 枚、「犬」86000 枚、……。

マニアックなジャンルの写真も多いです。

しかも価格が安い!

アフィリエイトに使用する程度の小さな画像であればたいてい 150 円~300 円

くらいで買えます。

画像の質も高いです。僕のイチオシです。

動画素材も多いため、そういうものを使えばライバルとの差別化も可能ですね。

ただ、最初に画像をダウンロードする際に使うクレジットを購入する必要があり、購入は最低 10 クレジットからとなるため、1800 円かかります。 これで $5\sim10$ 枚くらいはダウンロードできますが、これから先のことを考えても絶対そんなに使わない! という方は、写真一枚から買えるサイトで購入されると良いと思います。

PIXTA

http://infospeed.org/260128.html

Fineshot

http://fineshot.net/

ただ、Fotolia と比べると、素材数が少ない&単価が割高になりますので、僕としては Fotolia をお勧めします。

あと、たまに写真 1 枚に 1 万や 2 万とるところがありますが、馬鹿馬鹿しいので使わないように^^;

アフィリエイトに使うならもっと安いので十分です。

あなたが作るすべてのサイトについて画像を買う必要はありませんが、このサイトは利益が出そうだ、と思ったら迷わず綺麗な画像を探してください。 PPC 広告を長く出し続けるなら、数百円の投資を惜しんではいけません。 魅力的でない画像を使っていると、必ずそれ以上に損することになりますので。

レポートをお読みいただきありがとございました^^



作者:だいぽん

年齢:1985年生まれ

趣味:音楽、文学。エレキベースやってます。小説書いてます。 夢:小説で賞をとる。30までに一生分稼ぐ。趣味に生きる。

メールアドレス: daipon01@gmail.com

ブログ:「情報商材コレクターの憂鬱」 http://daipon01.com/

「PPC アフィリエイト入門」 http://daipon.xsrv.jp/ppc/

【だいぽんの過去の無料レポート】

- ・学生が1年間で1600万の報酬を獲得したネットビジネスのプロセス
- ・比較サイト入門 ~売れる比較サイトはこう作る~
- ・【PPC アフィリエイト専用】バカ売れ商材発掘法

ダウンロードはこちら

http://daipon.xsrv.jp/present2/

【著者略歷】

2006-2007年

大学に通う傍ら、ファミレス、100 円ショップ、本屋、カラオケ、水産工場などでバイトに明け暮れる。

趣味も教養も失い、仕事だけが人生のすべてになってしまった労働者たちの姿 を見て、 企業の雇用下で行われる労働というものに激しい恐怖を抱き、就職活動を放棄 する。

卒業までに小説家として身を立てたいと思い、勉強そっちのけで文学に没頭する。

当然留年。

2008年

大学四年。

バイトや卒論で忙しく、卒業までに小説家になるのは無理と判断。

雇われたくない一心から、インフォスタイルなどで売られている稼げる系の情報商材に手を出してしまう(7万)。

もちろんゴミ。

さらにバイトで貯めた学費を親にパチンコで使い込まれ休学。

電気と水道は止まり、裁判所から財産差し押さえ通告がくる(親戚の助けにより 危機を脱する)。

人生に絶望する。

2008年11月

「せどり(古本転売)」というビジネスの存在を知る。 さっそく関連する情報商材を買い、バイトの合間に実践。 初月で月収5万達成。

2008年12月

せどりで月収 10 万達成。 少し希望が見えてくる。

2009年1月

せどりで月収 15 万達成。 バイトによる収入を上回る。

2009年2月

せどりの収入の伸びが鈍り始める。

転売で稼げる金額には限界があることを悟る。

2月中旬よりブログ・メルマガアフィリエイトと情報商材 PPC アフィリエイト

を始める。

せどりとバイトの収入のほぼ全てを教材・ツールと広告費に投資。 さっそく PPC から 4 万円売り上げる。

2009年3月

ブログと PPC あわせて報酬 35 万突破。 せどりでも 10 万以上の売上げを維持する。 勤めていたバイトを辞める。

2009年5月

月間報酬 125 万達成。 せどりの収入も含めて純利益 100 万越え。 就職しろ就職しろとうるさかった周囲が黙る。

2009年8月

月間報酬 295 万達成。 インフォトップのアフィリエイターランキング月間 1 位を獲得する。 純利は 210 万。

2010年~

PPC アフィリエイトとブログ・メルマガアフィリエイトをメインに活動中

より詳しい経歴はこちら→http://daipon.xsrv.jp/1600.pdf

